

# Cleaning Guidance for the Humphrey Field Analyzer (HFA)



<https://www.zeiss.co.jp/meditec/media-news/LatesstNews2/HFA-Cleaning-Covid-191.html>



COVID-19の流行の間、患者様と検者の安全のためには、慎重なクリーニングが重要です。HFAのクリーニングは、視野計のドーム内や光学系を保護するため、特殊になります。この文書では、視野検査中の患者の安全のためにHFAのクリーニング方法についての最新のガイダンスを提供します。

## 換気ガイダンス

- HFA2、HFA2-i、および HFA3 には、ドーム内の空気がドームの前面を通過して交換されるように、空気を循環させるファンが搭載されています。この循環は、HFA 装置の電源が入っている間、継続的に行われ、ドーム内から患者様を通過して排気します。
- 視野計は完全暗室である必要はなく、部屋が明るすぎるとメッセージされるように設計されています。このことから、検査室への新鮮な空気の流れを増やしたい場合は、ドアを部分的に、あるいは完全に開けたままにしておくことも可能です。ただし、ドーム内に直接光が当たらないようにしてください。

## HFAのクリーニング

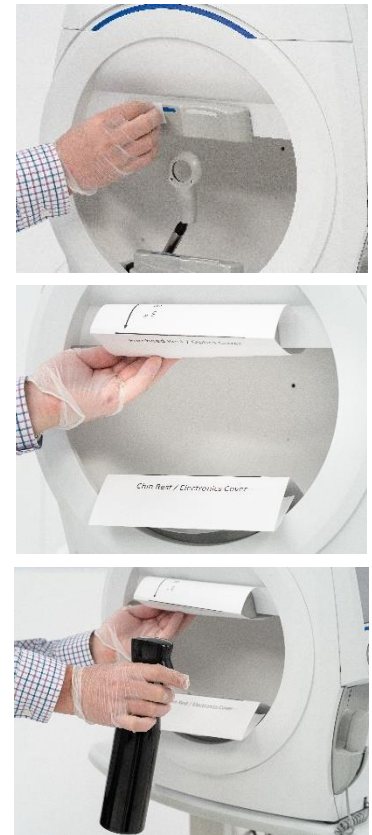
- 各患者様の検査の間に、**ドーム以外**の、あご受け台、額当て、応答ボタン、レンズホルダー、トライアルレンズをイソプロピルアルコールを使用して拭いてください。
- HFAのドーム内をクリーニングする場合は、70%イソプロピルアルコール (IPA) 溶液を噴霧して下さい。液ダレを防ぎ、適度な噴霧範囲を得るためにはスプレー式の容器が必要です。

※ IPA70の取扱に注意ください。臭気が充満しますので、スプレー時には換気等を行うようにして下さい。

## ドーム内について

- ドーム表面を傷つけることがありますので、こすりつけないでください。
- ドーム内ををスプレーする前に、トライアルレンズホルダーと、ドーム内の上部にある視標投影ユニットを紙等で覆う必要があります。滴が形成されない程度に、ドーム表面が濡れて見えるまでスプレーしてください。滴が形成されたらレンズ拭き等で優しくふき取ってください。

※ ZEISSでは、除菌の薬剤は 70%イソプロピルアルコール(IPA70)のみを推奨しております。それ以外の薬剤を使用された場合、材質の変化、また故障・破損などに関しては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



## よくある質問

- **正確な検査結果を得るためには、どのようにしてドアを開けた状態で検査をすればいいでしょうか？**
  - HFA は自動的に各検査の前と検査中に明るさのチェックをします。一般的には、直接または明るい反射光がドーム内入らないように設置されていれば、適切に検査は行われるはずですが。検査室のドアは、多少開いたままにしたり、完全に開いたままにしたりすることができます。照明が明るすぎる場合は、HFAがメッセージを表示します。
- **ドーム内の表面がホコリだらけに見えます。どうすればきれいにできますか？**
  - HFAの使用説明書に従い、柔らかい布とイソプロピルアルコールで時々拭いてください。
- **マスクをされた患者さんが、視野検査の妨げにならないようにするにはどうすればいいですか？**
  - トライアルレンズが患者様の息によって曇っていないことを確認してください。患者様のマスクの上部から息が出ないように、適切に装着されているかを確認してください。